(1)具体の数値指標

全国順位10位以内本目指す1 日内帯のフォア く其太日輝>平成35年度までに健康寿命、

健康寿命における 将来予測と生活習 慣病対策の費用対 効果に関する研究
健康寿命の増入平均 増入平均寿 命の増
全国順位 10位以内
H27
80.17年 (39位) 87.27年 (14位)
H22
79.01年 (40位) 86.08年 (36位)
都道府県別生命表 (厚生労働省公表) (都道府県別生命表の概況)
平均寿命
1901年 1901年 1901年 1901年 1901年 1901年 19045 190

I 日常生活における生活習慣病の発生予防(①学義・食生法

以未發•良生活									
			平成24年	中	平成29年	年	亚島35年	の国: 皋季	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	日標値	目標値	データソース
1日のうち少なくとも1食は、主食・主菜・副 菜を組み合わせた食事をしている者の割合	、主食・主菜・副 している者の割合	自記式質問票により、「あなたは、主食・主菜・副菜の揃ったバランスのよい食事をしていますか」という質問に対して、「毎日、主食・主菜・副菜の揃った食事をしている」、「100つち、少なくとも1食は、主食・主菜・副菜の揃った食事をしている」と回答した者。15歳以上が対象。(県民健康栄養調査)	%0'06	Н22	87.8%	Н28	95%以上	%0`08	内閣府「食育の現状と 意識に関する調査」 ※国の指標は、1日2 回以上の日がほぼ毎 日の者
- 口 6 令 花 苗 耹 画	成人男性	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、 その結果として、1日当たりの食塩摂取量を求める。(個々	11.3g	9	10.0g	9	# #	# + 0	国民健康·栄養調 査 ※宮の七種 - 1十甲
ロの及迹佼釈集	成人女性	人の食塩摂取量(Na×2.54×1,000)を平均したもの。) (県民健康栄養調査)	10.1g	771	8.8g	97⊔	og不/间	应 (★80	※国の指標によみ 女の区別なし
1日の野菜摂取量 (成人)		国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、1日当たりの野菜の摂取量を求める。摂取量には、漬物や野菜ジュースも含む。 県民健康栄養調査)	282.5g	H22	278.4g	H28	350g以上	子以g036	国民健康・栄養調査



重
姍
重
詽
#
单

②身体活動•運動								
			平成24年		平成29年	亚市35年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値 ^調	調査 現年(度) 現	現状値 舞(度)		目標値	データソース
運動習慣者(意識的に運	成人男性	調査員の問診により、運動を「1回30分以上、週2回以上、1 たい Leat 1 テハス Leaを 1 よ キ	26.6%		26.5%		36%	田田田田、光楽曲大
動する者)の割合	成人女性	<u>ヰ</u> めエ確视」していると凹合したる。 (県民健康栄養調査)	29.4%	722	21.4%	HZ8 30%以上	33%	国内陆承,不及副国
日常生活における1日の	成人男性	歩数計を用いて測定した1日の歩行数。	9627步		6424歩		9000歩以上	国民健康・栄養調査 19000歩以上 3000歩以上 ※国指標では20歳~ 64歳、65歳以上の区 64歳、65歳以上の区 84歳、65歳以上の区 84歳、85歳以上の区 84歳・85歳以上の区 84歳・85歳xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
步数	成人女性	(県民健康栄養調査)	5473歩	55	5598歩		8500歩以上	分を分のでは 分を分のでは 分を分のを 1000 歩 以 上 1000 歩 以 上 1000 歩 で 1000 乗 に 1

(3)休養・こころの健康

のでは、以上して、日本									
			平成24年	中	平成29年	年	亚市35年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	目標値	データソース
	男性	自記式質問票により、「ここ1ヶ月間に不満、悩み、苦労な どによるストレスがありましたか」という質問に対して、「大	14.9%	9	19.3%	9	ļ- 2		
(国型「7月 CAFレスが入 いにあったと感じた者)(注) 女性	女性	いにある」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	18.3%	H22	19.6%	971	1 グ%O!	l	I
睡眠による休養を十分と れていない者の割合		自記式質問票により、「ここ1ヶ月間、あなたは睡眠で休養が充分とれていますか」という質問に対して、「あまりとれていた!、ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハン・ハ	22.7%	H22	22.4%	H28	15%以下	15%以下 15%以下	国民健康·栄養調査
(其)		8.35~1、エンごの 3.5~1にロロンに B.5.5 MM かユバ ハリ 8.8。(県民健康栄養調査)							

(注)平成24年数値は、15歳以上が対象。

4) 西西

(4) 喫煙									
			平成24年	年	平成29年	年	平成25年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	日標値	目標値	データソース
 	成人男性	国民生活基礎調査において、喫煙の状況に関する質問に対してので、アントでは、中では、アントので、ナー	30.2%	CCI	32.0%	o c	20%	à	国民健康•栄養調査 ※国の 指述 ジーロー
実足9の4の割口	成人女性	MC、	%9:9	77⊔	2.5%	071	3%	0.2.U%	※国の指標 ごるおみがの区分なし
丰品年老の関語する来	中学2年生(男子)	こいに、ケイギュー・ナーナイージ・ケーコーロン・・・シャーラ・ロー・	2.0%		/0 I C				厚牛労働名科学研究費
大気十句の 大気十句の 大道や と置く	中学2年生(女子)	販売 年くらいの同に「ダハゴを9つだことがあるか」という 毎間に対して「にまぶませっ・ビュ・6年42・4分割した。	1.1%	c	∠.5%	Ċ	è	è	ゲエン 場 Efff 子 じんら による研究班の調査
の割印が、	高校2年生(男子)	其间に対して、「CさCさめる]C. ~7岁のの]を古むした 聖人 /自昭同本・大女子中報報本、	5.4%	473 HZ3	/0.0 Y	874	° O	္ဂိ	※国の指標では中学1年
(王)	高校2年生(女子)	刮口。()	1.7%		4.0%				生及ひ局校1年生
	医療機関		l	Ι	3.4%			%0	国民健康·栄養調査
	学校		I	_	1.2%			-	ı
受動喫煙を経験した者の 割合(場所別)	職場	この1ヶ月間に、自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)があった者の割合。 (国民健康・栄養調査)	l	I	34.3%	H28	%0	受動喫煙の無い 職場の実現	職場における受動喫煙防 止対策に係る調査 ※平成32年目標
	行政機関		l	I	12.5%			%0	国民健康·栄養調査
	飲食店		I	ı	34.7%		10%	15%	国民健康·栄養調査

(注)平成24年数値は、「鳥取県の中高生の喫煙、飲酒行動及び生活習慣に関する実態調査」のデータで定義等が異なる。

(5)飲酒							1		
			平成24年	年	平成29年	ш	亚市25年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	目標値	データソース
夕事の一 2 十里。物 二首 女	成人男性	国民健康・栄養調査と同一の方法(自記式質問票)により、1週間における飲酒の頻度と、1日当たりに飲む量を把握し、それらから「1日に純アルコールで約60gを超えて多量に飲酒する者」の割合を求める。具体的には、以下のいずれかに該当する者を「多量飲酒者」とする。 ①飲酒日1日当たりの飲酒量が6合以上(※) ②飲酒日1日当たりの飲酒量が4合以上(※)	4.3%	<u> </u>	4.8%	o c	3%	13.0%	国日 停車,光業組入
乡里に以消9の人の割口	成人女性	日以上 ③飲酒日1日当たりの飲酒量が3合以上4合未満で、飲酒の頻度が毎日 日 (※)平均の飲酒量は明らかではないが、1日の酒量自体に問題があるため定義に加えた。	0.7%	774	1.2%	8 7 L	0.5%	6.4%	国内唯承·不该副 直
	中学2年生(男子)	出し、「「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13.1%	0		0	'n	%0	
未成年者の飲酒の割合	中学2年生(女子)	販売 年くらいの前に 沼を飲んにことがのるが」という員 間に対して、「ときどきある」と「1~2度ある」を合計した割	11.6%	L23	0.4.7	97L	% O	0%	厚生労働省科学研究費 による研究班の調査
(烘)	高校2年生(男子)	合。	27.8%	661		000	/80	0%	※国の指標では中学3年 生及び高校3年生
	高校2年生(女子)		26.8%	670	0.1.2	071	°,	0%	

| 高校2年生(女子) | (注) 平成24年数値は、「鳥取県の中高生の喫煙、飲酒行動及び生活習慣に関する実態調査」のデータで定義等が異なる。

(6)様・口腔の健康

の圏・口腔の健康									
			平成24年	±	平成29年	中	亚 的35年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	目標値	メーケシー デ
	80歳代で20歯以上	歯型 医話 女人 コーロ 昭沙 本方行 2 「歯の 守む」 5 女 1 の	30.8%		35.1%		40%	20%	
自分の歯を有する者の割 合	60歳代で24歯以上	国行の明が、コイン・コロール・コース・コロン・ス・国の・イン・コース・コース・コース・コース・コース・コース・コース・コース・コース・コース	56.1%	H22	61.2%	H28	%02	%07	歯科疾患実態調査
	40歳代で喪失歯のない者	(県民歯科疾患実態調査)	62.2%		%6.09	<u> </u>	%02	75%	
か洗口に取り組む	就学前 (保育所、幼稚園、認 定こども園)	鳥取県歯科医師会からの「むし歯予防フッ化物洗口事業」の実施状況報告より、保育所・幼稚園・認定こども園で実施している施設数を集計。	<u> </u>	,-	116/214施設	,	133施設	I	1
施設数 (4歳~14歳まで)	就学後 (小学校、中学校、特 別支援学校)	島の東京の大学のでは、 の実施状況報告より、小学校・中学校・特別支援学校で実施している施設数を集計。 がは、中学校・特別支援学校で実施している施設数を集計。	70施設	H22	7/203 施設	H28	17施設	ı	ı



II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防 ⑦糖尿病

			平成24年	卅	平成29年	年	计量品件	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	目標値	データソース
藤 院 第 の 割 合	推 操	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合。鳥取県市町村職員共特定健診実績(HbA1c60以上6.5未満又は空腹時血糖110以上126未満の者で、糖尿病の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算出。()内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。	l		6.8% (17,956人)		2%	I	I
(40~74歳)	有病者	島取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部を除く)における特定健診実績(HbA1c6.5以上又は空腹時血糖126以上の者。HbA1c6.5未満又は空腹時血糖126未満の者で、糖尿病の治療に係る薬剤を服用している者)から割合を算出。()内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。	l	I	6.8% (17.956人)	L 24	%9	1000万人	国民健康·栄養調査
メタボリックシンドローム	予備群	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部を除く))における特定健診実績により、内臓脂肪症候群予備群割合及び内軸には一件に対しまった。ロップロージョか、地の部に、2	11.7% (31,074人)	9	11.2% (29,575人)	2	%6	#; \oldo	# # 1 % # 1 % 1
の割百 (40~74歳)	該当者	機能的死亡候件校当自创日で昇口。() PNに記載の推定致は、での割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。 (特定健診データ)	13.7% (36,285人)	774	13.5% (35,649人)	/ 74	11%	73~10万元	守足 陣影イーダ
	特定健診実施率	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)における特定健診実績(国への法定報告)の数値。(特定健診データ)	33.2%		42.1%		70%	70%	
特定健診・特定保健指導	特定保健指導実施 率	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、平成24年現状値は山陰自動車業健康保険組合鳥取支部を除く))における特定保健指導実績(国への法定報告)の数値。(特定健診データ)	13.2%	H22	28.4%	H27	45%	45%	特定健診データ
	特定保健指導対象 者数	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険)における特定健診実績により、特定保健指導対象者数を算出。 第出。 (特定健診データ)	l	, ,	39,902人		34,300人 (H27年対比 △14%)	I	I



	参考:国の指標(平成34年)	データソース	I	I	I	I	I
	参考:国0	目標値	1	1	1	I	I
	平成35年	目標値	12%	33%	40%	40%	40%
	9年	調査 年(度)		H2.7		H2.7	
	平成29年	現状値	12.8% (33,800人)	35.5% (93,743人)	45.3%	40.7% (107,475.K.)	47.9%
	4年	調査 年(度)	l	l	I	l	I
	平成24年	現状値	I	I	I	I	I
		定義(データソース)	島取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取ま市町村職員共済組合、山東、山東、北京は、山東、北京は、北京は、北京は、北京は、北京は、北京は、北京は、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部、警察共済組合鳥取長、山陰自動車業健康保健設実績(収縮期血圧140以上又は拡張期血圧90以上の者。収縮期血圧140未満又は拡張期血圧90次本満の者で高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者)から割合を算出。()内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部、警察共済組合鳥取長、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部、警察共済組合鳥取長、五部で、1における特定健診実績(収縮期血圧140以上又ていない者)から割合を算出。(特定健診データ)	島取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険(ただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山陰自動車業健康保険組合鳥取支部))における特定健診実績(LDLコレステロール140以上の者。LDLコレステロール140未満の者で脂質異常症の治療に係る薬剤を服用している者)から割合を質出。()内に記載の推定数は、その割合を当該年の鳥取県年齢別推計人口(40~74歳)に乗じて算出。	鳥取県保険者協議会に加入する各保険者(市町村国保及び被用者保険されただし、鳥取銀行健康保険組合、鳥取県市町村職員共済組合、山政自動車業健康保険組合鳥取支部))における特定健診実績(LDLコレステロール160以上の者で脂質異常症の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算出。(特定健診データ)
8)循環器病	1	項目	予備群	高血圧症の割合 (40~74歳) 有病者	未治療者	有病者 脂質異常症の割合 (40~74歳)	未治療者



(9)がん						
			平成24年	4年	平成29年	9年
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)
75歳未満のがんの年齢	全体	人口動態統計から、国立がん研究センターが算出した数	91.7人		84.1人	
調整死亡率	男性	值。	108.9人	H23	114.3人	H28
(10万人当たり)	女性	(人口動態統計)	62.2人		丫/29	
	胃がん (40~69歳)	《7)、3、4、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	34.6%		44.7%	
	肺がん (40~69歳)	国内主治番碇調宜にあいて、週本「中間に国談とガツが、人様診を受けたと回答した者の割合	29.1%	4	52.3%	
がん検診受診率	大腸がん (40~69歳)	(国民生沽基礎調査)	28.2%	H22	43.5%	H28
	子宮がん (20~69歳)	国民生活基礎調査において、過去2年間に当該区分のが、 やシナガルチ・ログ・ナ・チャック	35.4%		44.8%	
	乳がん (40~69歳)	∆快診を支1.15C四台した4の割占 (国民生活基礎調査)	39.7%		45.5%	

国民生活基礎調査

70%以上

40.0% 40.0% 50.0% 50.0%

40.0% 1 ١

人口動態統計 データソース

73.9人

70.07

分0.06 50.0人

I

参考:国の指標(平成34年)

目標値

平成35年 目標値

皿 社会環境の整備								
		平成24年	年	平成29年		亚 莳 55年	参考:国の	参考:国の指標(平成34年)
項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 目標	票值	目標値	データソース
健康マイレージ事業を実施する市町村数	健康づくりに関連する取組(健康診断、健康づくり講演会、スポーツ教室など)に参加した場合にポイントを付与し、一定のポイントがたまったら、景品等のインセンティブを付与する事業を実施する市町村数。(健康政策課調べ)	I	1	0市町村 ト	H28 19市町村	町村	I	I
健康経営マイレージ事業に参加する事業所 数	協会けんぽと鳥取県が連携して実施する健康経営マイレージ事業において、「社員の健康づくり宣言」を行った事業所数。(健康政策課調へ)	I	I	1,087	3,0 H28 事	3,000 事業所	I	

取り組もう "バランスのよい食事" と "適度な運動"
コョカラ げんき
鳥取県

(2)その他の参考データ プランの理念・目的

「コロシートン・		-						
•	1	1	平成24年		平成29年	ш	参考:国	参考:国の指標(平成34年)
通	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	学習•自己啓発等	過去1年間に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った10 歳以上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	31.5%		31.3%	•		
	ボランティア活動	過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った10歳以 上人口に占める割合 (社会生活基本調査)	33.9%		32.2%			
社会生活基本調査結果 (項目別行動者率)	スポーツ	過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った10歳以上人口に 占める割合 (社会生活基本調査)	58.5%	H23	65.2%	H28	I	I
	趣味·娯楽	過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った10歳以上人口 に占める割合 (社会生活基本調査)	80.6%		83.1%	•		
	旅行·行楽	過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った10歳以上人口 に占める割合 (社会生活基本調査)	68.4%		68.7%			
	10~14歳 15~24歳		44.4% 36.1%	,	31.8% 49.8%	•		
社会生活基本調査結果	25~34歳 35~44歳	- 過去1年間に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った者	31.3%		31.0%			
(子省・日口俗先寺の年) 齢別行動者率)		- の午齢別の71割有楽 - (社会生活基本調査)	35.4%	HZ3	29.2%	8ZH	I	I
	65~74歳		28.7%		30.3%			
	75歳以上10~14輩		21.5%		17.7%			
	15~24歳	 	22.9%		27.4%			
社会生活基本調査結果	25~34歳35~44歳	- 過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った者の年 - ***********************************	26.4% 45.3%	-	22.7% 37.6%	-		
(ホンンナイン活動の年齢 別行動者率)		断別の打割有率 	40.6%	HZ3	41.9%	8ZH	I	I
	65~74聯		38.4%		33.8%			
	75歳以上		24.0%	1	20.2%			
	10~14歳		88.4%		87.1%			
	25~34歳		%5.69 %6.69		%6.09			
社会生活基本調査結果 / 4 ポーページ いん 年齢 四代数	35~44歳	→過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った者の年齢別の行 トキュホ	62.9%	9	70.3%	2		
(人パーンの中部が11到 米校)	45~54歳	割合 	%0.09	571	67.8%	97L	I	I
() 中	55~64歳	ハエムエンロの子が当、	55.5%		61.5%	······		
	65~/4成		57.0%		61.5%			
	/5咸以上		34.0%		46.3%			



参考:国の指標(平成34年)	データソース	I			I		健商寿命における将	来予測と生活習慣 病対策の費用対効 果に関する研究
参考:国	目標値	I			I			都道府県格差の縮小
	調査 年(度)	H28			H28		H26	H26
平成29年	現状値	90.1%	85.4% 79.2% 59.6%	82.0% 72.3% 81.8%	78.4% 70.2%	71.2% 63.2% 45.9%	鳥取県 78.11年 ①東部圏域 78.41年 20中部圏域 77.42年 ③西部圏域 78.11年	鳥取県 島取県 83.74年 ①東部圏域 83.58年 ②中部圏域 83.62年 ③西部圏域 83.89年 (差:0.31年)
	調査 年(度)	H23	•		H23	•	H22	H22
平成24年	現状値	93.0% 89.9% 86.5% 87.9%	81.4% 77.0% 56.4%	81.7% 72.1% 71.4%	77.4% 69.9%	73.7% 65.5% 44.6%	鳥取県 77.60年 (1)東部圏域 77.74年 (2)中部圏域 77.94年 (3)西部圏域	馬取県 82.92年 (1)東部圏域 82.44年 (2)中部圏域 84.09年 (3)西部圏域 82.83年 (差:1.65年)
	定義(データソース)				→過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った者の年齢別の →行動者率 →(社会生注末調本)	(11.女工,白蚕牛副且)	介護保険の要介護度の要介護2~5の者を不健康(要介護)な状態、それ以外の者を健康(自立)な状態=日常生活動作が自むしている者とし、介護保険は20~39 歳は対象	外であるため、不健康割合は0と仮定する)、厚生労働省より提供された健康寿命算定プログラムに、5歳階級ごとの該当人数を当てはめ、健康寿命を算出する。 (健康政策課調べ(厚生労働省より提供された健康寿命算定プログラムにより算出))
	項目	10~14歳 15~24歳 25~34歳 25~34歳 25~44歳 動者率)	55~54廠 65~74歳 75歳以上	10~14歳 15~24歳 よくエエサナ=米4+田 25~34歳	仏芸生活巻や調宜結末 (旅行・行楽の年齢別行 も 45~54歳 も 45~54歳	引有 <i>平)</i> 55~64歳 65~74歳 75歳以上	男性 男性 医蚊帽の健康格差(日常	生活動作が自立している 期間の平均の各圏域の 格差の縮小) 女性



I 日常生活における生活習慣病の発生予防 ①栄養・食生活

			平成24年	_	平成29年		参考:国	参考:国の指標(平成34年)
項目		定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	児童・生徒	小中学生を対象としたアンケートを実施し、朝食の摂取状況について、「食べない日もある」、「食べない」と回答が合った者を欠食者とし、割合を算出。(鳥取県学校栄養土協議会調査)	11.8%		14.2%	Н27	_	1
朝食を欠食する者の割合	成人男性 (20~60代)	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、調査日の朝食の状況が、「菓子、果物、乳製品、嗜好飲料などの食品のみ食べた場合」、「錠剤・カプセル・類粒状のビタミン・ミネラル、栄養ドリンク剤のみの場合」、「食事をしなかった場合」の合計を欠食とする。(県民健康栄養調査)	18.4%	H22	25.6%	H28	I	I
	小学校6年生	田藩領向児とは、 年別・年齢別・身長別標準体重から肥満	6.1%		%8.9		減らす	学校保健統計 ※国の指標は小学5年 生の男子・女子
肥満傾向の子どもの割合	中学校3年生		%6.9%	H22	5.3%	H28	_	ı
	高校3年生	(字校保健統計)	9.4%		%8.9		-	I
	20~60歳代男性の肥満者	肥満者とは、BMI≥25.0の者。	28.3%		27.4%		28.0%	
	40~60歳代女性の肥満者	(県民健康栄養調査)	23.1%	H22	18.0%	9	19.0%	大田珠光, 田母 日田
(近海(BMI18.5米湖)) 仕(BMI18.5米湖))	20歳代女性のやせの者	やせの者とは、BMI<18.5の者。 (県民健康栄養調査)	26.3%		33.3%	971	20.0%	国兄庶承. 头球副国
	65歳以上の低栄養の者	低栄養の者とは、BMi≦20の者。 (国民健康・栄養調査)	16.6%	H24	16.8%		22.0%	
1日の果物摂取量100g未満の者の割合 (成人)	第の者の割合	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、その結果として、1日当たりの果物の摂取量を求める。ただし、摂取量には、ジャムは含まない。 (県民健康栄養調査)	54.9%	H22	61.6%	Н28	果物摂取量 100g未満の 者の割合を 30%以下	国民健康·栄養調査
外食や調理済食品の栄養成分表示をする店舗数 (健康づくり応援施設)	成分表示をする店舗数	外食や調理済食品の栄養成分表示をする店とは、栄養成分(エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、又は食塩相当量(塩分)のうち、いずれか1項目以上)を表示しているメニューが3品以上ある店とする。 (健康政策課調べ)	72店舗	H23	134店舗	H28	30000 店舗	自治体からの報告



			平成24年		平成29年	ш	参考:国(参考:国の指標(平成34年)
項	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標值	データソース
が データー 土土 品	20歳代	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、 その結果として、1日当たりの脂肪摂取量を求め、総エネル	28.2%	Q.	28.9%	G G	I	
声だー수/ナー万争	40~60歲代	ギーに占める割合を算出する。 (県民健康栄養調査)	24.9%	774	27.4%	87L	I	I
	1日の牛乳・乳製品摂取量 (成人)	国民健康・栄養調査に準じた食物摂取状況調査を実施し、	86.8g		100.9g		_	
カルシウムに富む食品 の摂取量	1日の豆・豆製品摂取量	ての桁米として、1日ヨ/このか合性伏牧車で水める。4あ、1日の豆・豆製品摂取量、1日の緑黄色野菜摂取量については、4歩に上がみる	55.5g	H22	53.7g	H28	-	I
	1日の緑黄色野菜摂取量	4、 殿以エパが多。 (県民健康栄養調査)	102.6g		79.9g		1	

動	
闦	
動.	
活	
*	
真	
\odot	

			平成24年		平成29年		参考:国(参考:国の指標(平成34年)
通	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
運動やスポーツを習慣的に アンマラボー・アン・アー・	男子	自記式質問票により、「運動やスポーツをどのくらいしていますか (学校の体育の授業を除く)」という質問に対して、「ほとんど毎日	65.3%	9	64.8%	<u> </u>	増やす	文部科学省[全国体力· 演動始中 演動物傳統
しているするもの割円 (小学5年生)	女子	(週に3日以上)」と回答した者。 (文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」)	40.5%	774	39.5%	CZL	増やす	連判能力、運動自頂寺調査」調査」
「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業」認定大会数(参加延べ人数)	- まちを歩こう事業」認定大	「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業」実行委員会が認定するウオーキング大会数(参加延ベ人数) (健康政策課調べ)	52大会 (一)	H24	76大会 (14,051人)	H28	I	I
スポーツ(ウォーキング・軽	男性	過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った10歳以上人口に	%8.99	9	71.3%	9		
い体操を含む)の行動者率	女性	ロめる割合 (付割有率) (社会生活基本調査)	20.9%	HZ3	29.6%	HZ8	-	
世世 4 6 世世								

曲
世
E
И
L,

| (注)平成24年数值は、15歳以上が対象

(4)喫煙								
-			平成24年		平成29年		参考:国(参考:国の指標(平成34年)
項	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
妊娠中の喫煙者の割合		妊娠届出時に妊婦に喫煙状況を聞き取り調査し、喫煙あり と回答のあった者の割合を算出。 (子育で応援課「妊娠届出時の妊婦等の喫煙状況調査」)	3.6%	H22	2.9%	H28	%0	乳幼児身体発育調査
禁煙指導を受ける者の割合	√a	自記式質問票により、たばこを吸ったことがある者のうち、「あなたは、今までどこかで禁煙指導を受けたことがありますか」という質問に対して、「ある」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	12.1%	H22	21.3%	H28	I	I
未成年者や妊産婦のいる所で喫煙しない者の割合	所で喫煙しない者の割合	自記式質問票により、たばこを吸ったことがある者のうち、「未成年、妊婦のいるところで、たばこを吸わないようにしていますか」という質問に対して、「吸わないようにしている」と回答した者。20歳以上が対象。 (県民健康栄養調査)	65.4%	Н22	72.0%	H28	1	I
施設内禁煙施設の割合	行政機関	県・市町村・国等の行政機関を対象にアンケート調査を実施し、「敷地内禁煙をしている」、「建物内全面禁煙である」と回答した施設の割合を算出。 (健康政策課調べ)	72.4%	H22	76.3%	H28	100%	厚生労働省「職場に おける受動喫煙防 止対策に係る調査」
	医療機関(病院) 医療機関(診療所) 医療機関(歯科診療所) 医療機関(調剤薬局)	医療機関を対象にアンケート調査を実施し、「敷地内全面 禁煙である」、「建物内全面禁煙である」と回答した施設の 割合を算出。 (健康政策課調べ)	80.5% 92.4% 89.5% 95.7%		79.2% 95.3% 93.4% 96.5%		100%	厚生労働省「職場に おける受動喫煙防 止対策に係る調査」
敷地内禁煙を実施する学校の割合	校の割合	教育機関を対象にアンケート調査を実施し、うち、公立の小・中・高等学校で、「敷地内全面禁煙である」と回答した学校数の割合を算出。 (健康政策課調べ)	86.1%	H22	91.4%	H28	1	ı
分煙・禁煙認定施設数 (健康づくり応援施設(飲食店))	敦 店))	鳥取県健康づくり応援施設(禁煙分野)に認定されている施設のうち、飲食店に該当するもの。 (健康政策課調べ)	107店舗	H23	178店舗	H28	I	I
敷地内禁煙認定施設数 (健康づくり応援施設)		鳥取県健康づくり応援施設(禁煙分野)に認定されている施設のうち、敷地内禁煙に該当するもの。 (健康政策課調べ)	273施設	H23	554施設	H28	I	I



八年 光二

曲
の御
記録
899
(4)

			平成24年		平成29年	III	参考:国(参考:国の指標(平成34年)
項目	ш	定義(データソース)	現状値	調量	現状値	調本	目標値	データソース
60歳代における咀嚼良好者の割合	者の割合	自記式質問票により、「食事の時、あなたのかむカはどうですか」という質問に対して、「なんでもかめる」と回答した者。 は、 と、 (県民歯科疾患実態調査)	62.1%	H22	64.4%	H28	80%	国民健康·栄養調査
し歯のない子どもの割	1歳6か月児	市町村が行う1歳6か月健診及び3歳児健診で歯科健診を 亜シュナー・コージュー・コージ・コージー	97.2%	Š	%6.86	701	_	I
	3歲児	「文彩しに元のつち、「むし困るし」に数当しに有の割合。 (1歳6か月児・3歳児健康診査)	78.5%	7	%0'98	/ ZH	%08	3歳児健康診査
12歳児における1人平均 う歯数(DMFT指数)	中学1年生	学校歯科健診で、永久歯のうち、う歯等数(喪失歯+処置歯+未処置歯の合計本数)を受検者数(母数)で割り、1人平均う歯数を算出。 (学校保健統計調査)	1.2 産	H22	1.2麼	H28	1.0歯未満	学校保健統計調査
	丰	学校歯科健診で、歯肉に炎症があり「歯肉の状態」が「2]/4型に在る診断し、細ロチャキ	7.2%	9	4.6%		1	
	高校生	((圏科医師の診断)と判定された者。 (学校保健統計調査)	3.2%	HZH	5.3%		-	I
	歯肉に炎症所見を有する者 (20歳代)		26.7%		%8'29	9	25%	国民健康•栄養調査
の減少	進行した歯周炎を有する者 (40歳代)	歯科医師が各人に口腔診査を行い、「歯肉の状況」で所見 ローサル ナギの3+ ケル 回し 光ギワスへ割 ウナ管 山	26.9%	c c	31.1%	974	25%	歯科疾患実態調査
	進行した歯周炎を有する者 (50歳代)	有に殴当したものづら、4ついに当殴らかの割って弁山。 (県民歯科疾患実態調査)	40.0%	771	37.3%		_	1
	進行した歯周炎を有する者 (60歳代)		45.2%		50.3%		45%	歯科疾患実態調査
歯科用補助清掃器具(歯ブラシ以外)を使用している者の割合 (30~50歳代)	ブラシ 以外)を使用してい	自記式質問票により、「あなたは歯をみがく時、歯ブラシ以外に何か使っていますか」という質問に対して、選択項目(デンタルフロス、歯間ブラシ等)を選択して回答した者(複数回答あり)。 (県民歯科疾患実態調査)	47.0%	H22	49.7%	H28	I	1
定期的な歯科健診(検診)、フッ素塗布、保護者に対する歯科保健教育を実施する市町村(法定外のもの)	、フッ素塗布、保護者に 奄する市町村(法定外の	毎年行っている市町村対象の歯科保健事業実施状況(計画・実績)の調査において、就学前の歯科健診(検診)、フッ素塗布、歯科保健教育の実施有と回答した市町村数。(健康政策課調べ)	13市町村	H21	12市町村	H27	I	ı
過去1年間に歯科健診(検診)を受診した者の割合	診)を受診した者の割合	自己式質問票により、「あなたは、過去1年間に歯科健診 (検診))を受けましたか」という質問に対して、「はい」と回答した者。 (県民歯科疾患実態調査)	I	I	43.4%	H28	65%	国民健康・栄養調査
成人歯科健診(検診)を実施する市町村数	施する市町村数	毎年行っている市町村対象の歯科保健事業実施状況(計画・実績)の調査において、成人歯科健診(検診)の実施有と回答した市町村数。 (健康政策課調べ)	8市町村	H22	7市町村	H27	1	ı
歯科健診(検診)を実施する事業所数	る事業所数	県歯科医師会が受託した事業所歯科健診(検診)の事業 所数。 (鳥取県歯科医師会調べ)	51か所	H22	6か所	H27	I	I



II 生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防 (7)糖尿病

(7)相)水池				l		l		
•	Į.		平成24年	8	平成29年	- 8	参考:国(参考:国の指標(平成34年)
頂	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者	5年間新規透析導入患者	糖尿病腎症により、当該年に新規に透析を導入される患者	- 7	9	1 01	7	1 0001	日本透析医学会「わが
数)		の数。 (日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現状」)	87人	H22	/3 人	H27	15000人	国の慢性透析療法の 現状」
鳥取県·糖尿病医療連携登録医	登録医	鳥取県・糖尿病医療連携登録医に登録している医師数。 (健康政策課調べ)	115人	H24	148人	H28	I	I
鳥取県糖尿病療養指導士		鳥取県糖尿病療養指導士認定機構に認定された糖尿病療養指導士数。 (健康政策課調べ)	I	I	53人	H28	_	I
	市町村国保			Ι	10.0%		_	
	鳥取県医師国保組合			1	5.1%		_	
	全国健康保険協会鳥取支部		I	ı	2.9%		_	
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(HbA1c6.0以上6.5未満又は空腹時血糖110	I	ı	7.9%		-	I
県内医療保険者の現状 (糖尿病予備群)	警察共済組合鳥取県支部	以上126未満の者で、糖尿病の治療に係る薬剤を服用して いない者)から割合を算出。		Ι	3.1%	H27	_	Ι
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)		I	6.5%		_	
	鳥取銀行健康保険組合			Ι	I		_	I
	鳥取県市町村職員共済組合		I	ı	I		_	Ι
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		l	ı	l		-	ı
	市町村国保		l	1	10.2%		_	-
	鳥取県医師国保組合			Ι	5.1%		_	I
	全国健康保険協会鳥取支部			Ι	%9.9		_	I
: : : : :	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(HbA1c6.5以上又は空腹時血糖126以上の		1	5.3%		_	
県内医療保険者の現状 (糖尿病有病者)	警察共済組合鳥取県支部	者。HP41c6.5未満又は空腹時血糖126未満の者で、糖尿 病の治療に係る薬剤を服用している者)から割合を算出。		Ι	6.1%	H27	_	I
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)		I	4.8%		_	I
	鳥取銀行健康保険組合			1	I		_	
	鳥取県市町村職員共済組合		ļ	ı	I		_	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I	ı	I		-	I
					,	•		



			平成24年		平成29年		参考:国(参考:国の指標(平成34年)
項	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標值	データソース
	市町村国保		ı		10.4%		I	ı
	鳥取県医師国保組合		I		10.7%		1	I
	全国健康保険協会鳥取支部		I		12.1%		1	ı
自内医療保除者 の預狀	公立学校共済組合鳥取県支部		I		11.5%		I	_
米では、米がは、大人は、大人は、大人は、人人の人の人が、人人の人の人が、人口・人	警察共済組合鳥取県支部	14 左尾が大漠(当、20,12 左も ロノル・5 27 勝組 的 近 下	I	l	12.5%	H27	I	I
予備群)	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調人)	I		10.0%		I	ı
	鳥取銀行健康保険組合		Ι	-	8.2%		I	_
	鳥取県市町村職員共済組合		Ι		9.2%		1	_
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I		1		I	I
	市町村国保		I		15.7%		1	I
	鳥取県医師国保組合		I		2.8%		1	I
	全国健康保険協会鳥取支部		I		12.2%		I	Ι
して内医療保険者の 現状	公立学校共済組合鳥取県支部	特定(では) は、国人のは定報告) から内臓 脂肪症 使群 訪	I		10.9%		I	Ι
(メタボ)シクツンドローム	警察共済組合鳥取県支部	당수대한 수술 나는 하는 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한 한	Ι		12.5%	H27	1	I
該当者)	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課制へ)	I		13.7%		I	_
	鳥取銀行健康保険組合		I		11.2%		1	ı
	鳥取県市町村職員共済組合		I		12.9%			I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		Ι	l	Ι		I	1
	市町村国保		I		31.7%		I	I
	鳥取県医師国保組合		Ι		16.0%		I	I
	全国健康保険協会鳥取支部		I		45.5%		1	I
:	公立学校共済組合鳥取県支部		I		85.7%			I
県内医療保険者の現状 (特定健診実施率)	警察共済組合鳥取県支部	特定健診実績(国への法定報告)の数値。 (健康政策課調べ)	I		84.0%	H27	1	I
	地方職員共済組合鳥取県支部		I		83.1%			I
	鳥取銀行健康保険組合		I		89.4%		1	I
	鳥取県市町村職員共済組合		Ι		82.0%		ı	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I		76.7%		I	I

			平成24年		平成29年		参考:国(参考:国の指標(平成34年)
哲	項目	定義(データソース)	現状値	調本(医)	現状値	調本 (度)	目標値	データソース
	市町村国保		1	I	27.4%		I	I
	鳥取県医師国保組合		ı	ı	8:3%		I	I
	全国健康保険協会鳥取支部		1	ı	32.9%		1	ı
	公立学校共済組合鳥取県支部		I	-	13.8%		-	I
県内医療保険者の現状 (特定保健指導実施率)	警察共済組合鳥取県支部	特定保健指導実績(国への法定報告)の数値。 (健康政策課調べ)	1	I	51.8%	H27		I
	地方職員共済組合鳥取県支部		1	-	17.2%		_	l
	鳥取銀行健康保険組合		1	-	20.5%		_	I
	鳥取県市町村職員共済組合		1	_	11.1%		_	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I	-	19.7%			I
8)循環器病								
		1	平成24年	8	平成29年	8	参考:国(参考:国の指標(平成34年)
前	項目	定義 (テータソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
脳血管疾患の年齢調整	男性	人口動態統計の年齢調整死亡率(死因別)の表において、 エロヹアルカニュニュニュニュニュー	50.7人	9	43.4人	001	41.6人	
死亡率(10 万人当たり)	女性	死囚が脳皿,官疾患に該当9る者の数。 (人口動態統計)	29.5人	H22	21.6人	H28	24.7人	
虚血性心疾患の年齢調 _{乾死亡率}	男性	人口動態統計の年齢調整死亡率(死因別)の表において、 死因が急性心筋梗塞及びその他の虚血性心疾患に該当	41.3人	001	38.4人	001	31.8人	人口動態統計
産 死に年 (10 万人当たり)	女性	する者の数。 (人口動態統計)	14.5人	777	10.6人	П20	13.7人	
	市町村国保		I	I	13.6%		1	I
	鳥取県医師国保組合		Ι	I	19.2%		I	I
	全国健康保険協会鳥取支部		1	I	12.4%			1
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(収縮期血圧130以上140未満又は拡張期	1	ı	12.6%			-
県内医療保険者の現状 (高血圧症予備群)	警察共済組合鳥取県支部	血圧85以上90未満の者で高血圧症の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算出。	I	ı	1	H27	-	1
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)	I	I	12.1%		I	I
	鳥取銀行健康保険組合		1	I	1		I	1
	鳥取県市町村職員共済組合		Ι	I	Ι		I	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I	I	I		I	I



			平成24年		平成29年		参考:国(参考:国の指標(平成34年)
哲	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	市町村国保		ı	ı	49.5%		-	ı
	鳥取県医師国保組合		I	ı	23.2%		ı	I
	全国健康保険協会鳥取支部		I	ı	27.9%		ı	I
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(収縮期血圧140以上又は拡張期血圧90以 Lの者 In容期の圧140主達では拡張期血圧90以	I	I	24.3%		I	I
県内医療保険者の現状 (高血圧症有病者)	警察共済組合鳥取県支部	エジー・大幅労皿に140米個人は加速労組に20米個の4一ででで、高血圧症の治療に係る薬剤を服用している者)から割合	I	ı	I	H27	ı	I
	地方職員共済組合鳥取県支部	を算出。 (健康政策課調べ)	1	ı	25.6%		Ι	I
	鳥取銀行健康保険組合		I	ı	I		I	I
	鳥取県市町村職員共済組合		I	ı	I		-	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I	ı	1		-	1
	市町村国保		ı	-	34.3%		I	1
	鳥取県医師国保組合		1	ı	37.9%		1	1
	全国健康保険協会鳥取支部		ı	-	26.5%		I	1
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(収縮期血圧140以上又は拡張期血圧90以	I	ı	59.1%		I	1
県内医療保険者の現状 (高血圧症未治療者)	警察共済組合鳥取県支部	上の者で高血圧症の治療に係る薬剤を服用していない者) から割合を算出。	I	ı	_	H27	I	I
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)	1	I	25.6%		ı	1
	鳥取銀行健康保険組合		1	-	1		I	1
	鳥取県市町村職員共済組合		1	-	1		I	1
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		1	I	I		ı	1
	市町村国保		I	ı	50.3%		1	I
	鳥取県医師国保組合		I	I	34.4%		1	I
	全国健康保険協会鳥取支部		I	I	35.2%		1	1
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(LDLコレステロール140以上の者。LDLコレ	Ι	I	35.7%		I	1
県内医療保険者の現状 (脂質異常症有病者)	警察共済組合鳥取県支部	ステロール140未満の者で脂質異常症の治療に係る薬剤を 服用している者)から割合を算出。	1	ı	33.2%	H27	1	1
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)	I	I	35.7%		I	I
	鳥取銀行健康保険組合		I	I	I		I	I
	鳥取県市町村職員共済組合		I	I	I		ı	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		I	ı	I		-	I



			平成24年		平成29年		参考: 国(参考:国の指標(平成34年)
項	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	市町村国保		ı	ı	30.4%		-	I
	鳥取県医師国保組合		1		39.3%		1	1
	全国健康保険協会鳥取支部		Ι	l	66.4%		I	1
	公立学校共済組合鳥取県支部	特定健診実績(LDLコレステロール160以上の者で脂質異	I		%2'99			1
県内医療保険者の現状 (脂質異常症未治療者)	警察共済組合鳥取県支部	常症の治療に係る薬剤を服用していない者)から割合を算 出。	1		%5.69	H27	1	1
	地方職員共済組合鳥取県支部	(健康政策課調べ)	1	l	53.9%		1	1
	鳥取銀行健康保険組合		I		I		I	I
	鳥取県市町村職員共済組合		Ι	l	Ι		-	I
	山陰自動車業健康保険組合鳥 取支部		1	ı	ı		-	1
(9)がん								
			平成24年	111	平成29年	111	参考:国(参考:国の指標(平成34年)
項	項目	定義(データソース)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	胃がん	夕降の朱子 本辞子 イナ 終密字後数 7 洋が井山土	23.0%	***************************************	27.0%		I	I
	肺がん	ニョッセングがから文明でして、東ロウィーのショ・(過去1年間の多数を入りませんがある。 しょうしょく しょく かんかん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	24.2%		28.9%		1	ı
市町村が実施するがん検 大腸がん 診の受診率	大腸がん	()鳥取県生沽習慣病筷診等曾埋指導協議会資料)	26.2%	H22	31.7%	H27	-	I
	子宮がん	市町村ががん検診を受診したとして報告した者の割合。 / 油土った間の亜シず、	30.6%	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	33.5%		1	I
	乳がん	、阿ムム中間の文形平) (鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会資料)	30.1%	possossossossos	32.2%		ı	1
	胃がん		83.3%		84.7%		1	1
1 1 2 1 2 1	肺がん	市町村のがん検診受診者で、要精検と判定された者のう	88.2%	***************************************	89.7%		1	1
市町村が実施するがん検 診の精密検査受診率	大腸がん	ち、精密検査を受診したとして市町村が報告した者の割 合。	75.4%	H22	77.1%	H27	I	1
	子宮がん	(鳥取県生活習慣病検診等管理指導協議会資料)	65.5%	***************************************	86.8%		I	I
	乳がん		92.3%		95.3%		1	ı



:	Ħ	H
	はそり	ĺ
	E	2
	ij	I
	빈	0
٠	4	ŀ
	1	+
	_	

コープスをおいずに			H H		+ 00 H		1	14.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.
F		- (7) (4)	十次24年		十成29年 -			参布: 国の指標(半成34年)
州	ш.	圧報(オーダソー人)	現状値	調査 年(度)	現状値	調査 年(度)	目標値	データソース
	運動分野		25施設		38施設		-	
健康づくり応援施設	食事分野	それぞれ、運動分野、食事分野、禁煙分野に該当する施 設の数。	116施設	H23	160施設	H28	1	I
	禁煙分野	(健康政策課調べ)	1,173施設		1,937施設		I	
住民を対象とした各種健産業が存代を	市町村の行う集団健康教育の 実施回数	各市町村に聞き取り調査を行い、糖尿病予防の集団健康 教育の実施回数について、各市町村が回答した当該年度 の実施回数の合計。 (健康政策課調べ)	67回	H22	132回	H28	I	
凍教育寺 〜取り組む「中国村数	生活習慣病予防のための自主 グループの育成に取り組む市 町村	各市町村に聞き取り調査を行い、「生活習慣病予防のための自主グループの育成に取り組んでいるか」の質問に対して、「はい」と回答した市町村の数。 (健康政策課調べ)	11市町村	H23	9市町村	H28	I	I
	特定健診を受ける事業所数	特定健診とは、協会けんぽの生活習慣病予防健診で、がん検診(胃、肺、大腸)含むもの。協会けんぽに加入の事業所のうち、1人でも特定健診を受けた者がいれば、特定健診を受ける事業所としてカウントする。(協会けんぽデータ)	2,702/8,542 事業所	Н23	3,830/8,561 事業所		I	
	労働安全衛生法上の健康診断 結果を特定保健指導に活用す る事業所数	健康診断の結果を特定保健指導に結びつけるため、労働安全衛生法上の健康診断結果を協会けんぼに提供することについて協会けんぼと同意の契約を結んでいる事業所の数。分母の事業所数は、協会けんぼに加入の事業所数から、生活習慣病予防健診を受ける事業所数を除く。	45/5,840 事業所	H24	188/4,731 事業所		I	
職域における健康管理対策	特定保健指導を受ける事業所	特定保健指導の該当者がいる事業所のうち、1人でも特定保健指導を受けた者がいれば、特定保健指導を受ける事業所としてカウントする。 (協会けんぼデータ)	380/2,392 事業所	H23	1,357/2,088 事業所	H28	I	I
	事業所で勤務する者のうち、特 定健診で異常があった場合、 医療機関を受診する者の増加	特定健診で異常があった場合とは、次の対象基準A又はBに該当する場合。 場合。 [対象基準A] 次の①と②の両方の条件を満たしており、診療実日数が0の者 ①縮期血圧値140mmHg以上、又は拡張期血圧値90mmHg以上、②空腹時血糖値126mg/dl以上 [対象基準B] HbA1c6.1%以上で、診療実日数が0の者 (協会けんぼデータ)	61/522人	H23	435/1,708人		1	
「まちの保健室」を実施する市町村数	る市町村数	健康課題の解決に向け、自治会や公民館単位等で健康教育や健康和報告報送表施している市町村のうち、医療系の高等教育機関や専門学校等と連携して取り組んでいる市町村数。 (健康政策課調べ)	I	I	12市町村	H28	I	I